

2022.11.9

令和4年度墨田区産業振興会議（第1回）

資料

産業と観光の将来構想～あえる！～について



墨田区は持続可能な開発目標 (SDGs) を支援しています

墨田区産業観光部

産業と観光の将来構想～あえる！～について

1 策定に当たっての考え方

- 「産業振興を通したまちづくり」という視点からのビジョン設定
- 区民・事業者と進むべき方向を共有
- 産業振興に携わる行政職員の覚悟を示す

(1) 理念編、行動計画編、志編の3部構成

理念編...産業と観光の振興を通じて達成したいビジョンなど長期的な価値

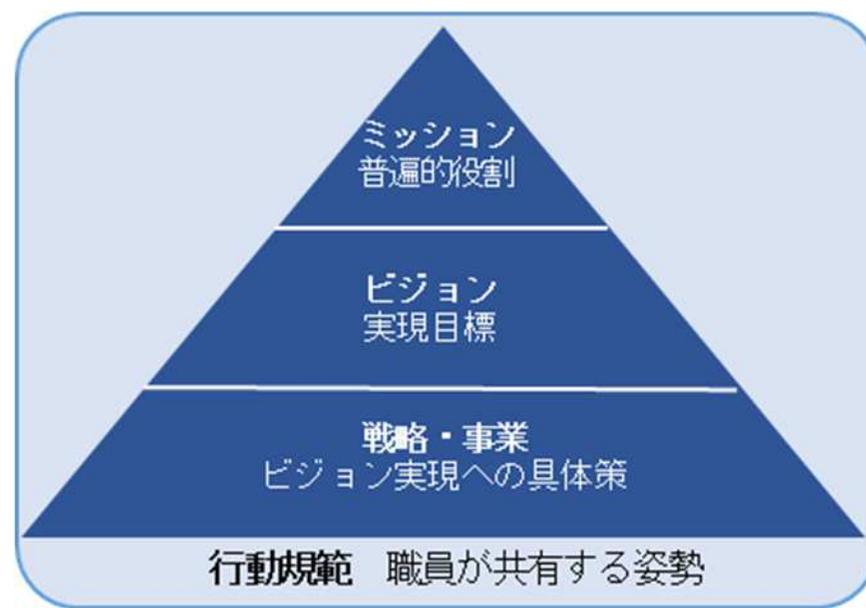
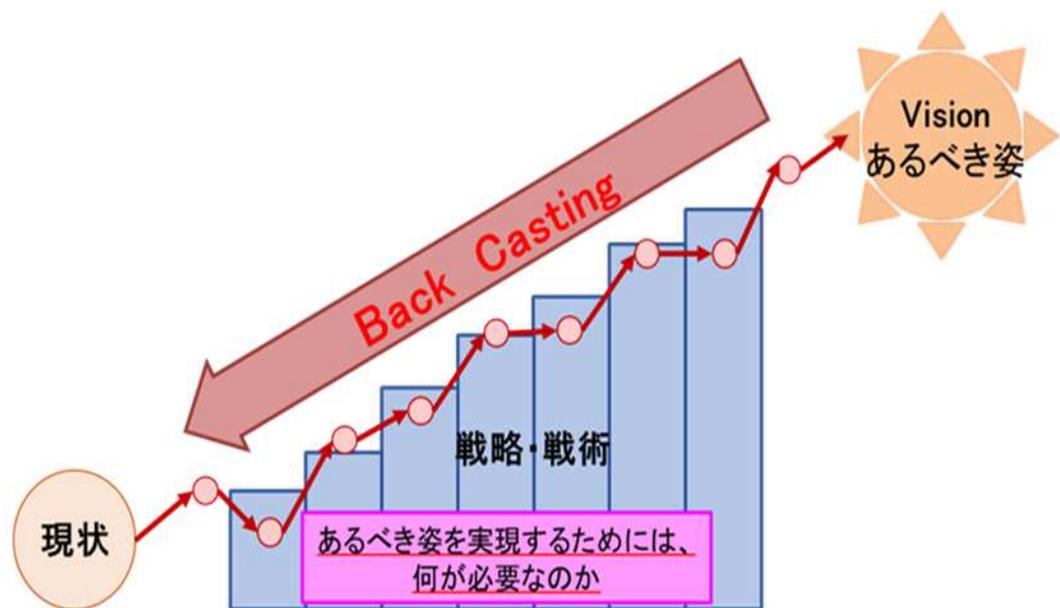
行動計画編...ビジョンのための**戦略・事業**（適宜見直し）

志編...不変の価値として職員が有すべき価値観（**ミッション**）、行動規範

(2) 特徴

「バックカスティング」の発想からの将来ビジョン設定

ミッションを起点にビジョン達成を目指す「**ミッション駆動型**」



2 これまでの産業振興、商業振興及び観光振興の総括

(1) 産業振興（墨田区産業振興マスタープラン ～Stay Fab～ 【2013年策定】）

事業者が稼げるまちを目指す（本編P17）

事業者の生産性と付加価値の向上

地域でのネットワーク化

(2) 商業振興（地域力を育む商業空間づくり振興プラン 【2017年策定】）

地域課題を意識した商業環境構築（本編P22）

新型コロナウイルス感染症拡大によって大きな打撃を受けた商店街の新生・再生支援

地域にとって不可欠で魅力的な個店づくりの支援

(3) 観光振興（墨田区観光振興プラン 【2015年改定】）

「国際文化観光都市」の実現（本編P28～29）

地域の日常の観光資源化

あらゆる分野との連携

民間活動の活性化

「産業振興を通じたまちづくり」に向けた一体的な施策展開（本編P32）

「産業と観光の融合」の拡大から、文化、教育、福祉、環境など幅広い領域との連携へ
第一歩として、「工業」「商業」「観光」各プランの統合

3 ビジョン - 本気の夢中が出会い、世界からも注目されるまち - (本編P37)

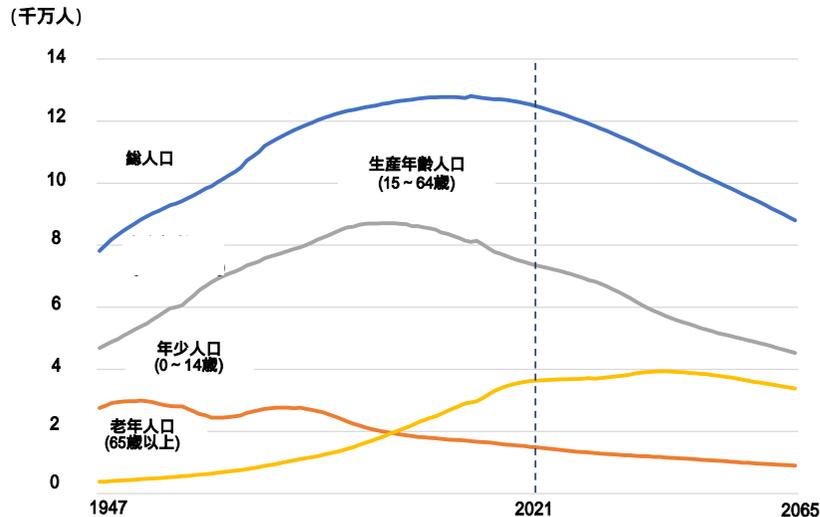
強みや歴史的な背景と大きな社会潮流を踏まえたビジョン設定

持続可能で多様な生き方というと難しく聞こえるかもしれないが、例えば、町工場が区外の企業と組んで新たな技術や製品を開発することや、个性的な店が連なる商店街が地域の魅力を更新し続けることなど、それぞれの立場で色々な取組があっいいい。多様性はこのまちの魅力であり続け、当たり前な日常を次の世代に届けるために、それぞれの夢を緩やかな繋がりの中に育み、本気で実現させていく姿勢が自然と生まれている。

こうした活動は枠を超え、多様に絡み合い続けており、区内外はもちろんのこと海外においても「すみだでなら新しいことができる」とか、「すみだでは日々の何気ないことでさえどこか楽しげだ」といった評判が高まっていく。(本編 抜粋)

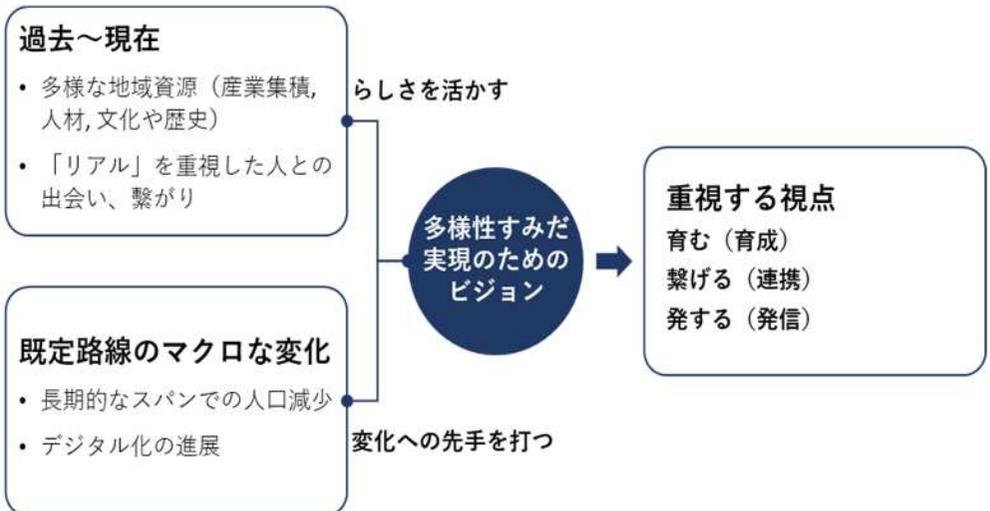
人口動態(長期)

- ・少子化に伴う生産年齢人口の減少
- ・高齢化の進展による生産年齢層の負担増大
- ・上記の複合による内需の縮小



強みを生かした未来シナリオ：多様性すみだ

- ・多種多様な業種の集積
- ・多彩な人材と資源
- ・垣根を超えた人のつながり



4 戦略設定の考え方（概要版：戦略の全体像）

「育む・繋げる・発する」という戦略の視点から整理
KPIに基づく**定量評価**と、取り組み事例等の**定性評価**
KGIを踏まえながら総合的最終目標判断

（1）墨田区の産業と観光を取り巻く現状（本編P54～58）

人口構成 / 動態の変化

- ・横這いの昼間人口、夜間（常住）人口の増加
- ・単独世帯数 / 割合の増加
- ・区内就業率の低下（職住近接の喪失）

既存の産業と観光の状況

- ・工場数の減少 / 多種多様な業種集積の維持
- ・卸売業・小売業における大規模化傾向
- ・観光における「関係人口」の視点

（2）社会経済状況のトレンド（本編P60～62）

SDGsへの対応

- ・「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」選定
- ・本区の強みを活かした「持続可能性」の追求

新型コロナウイルス感染症への対応

- ・ダメージ対応と次のステップにおける対応策を検討

4つの戦略

戦略1 . ものづくりによる社会課題の解決

戦略2 . 地域内外の多彩な交流の促進

戦略3 . スモールビジネスの創出による賑わいづくり

戦略4 . 新型コロナウイルス感染症の影響を踏まえた事業継続支援

5 ミッション・行動規範

ビジョンを実現するために、産業観光部の職員が負う使命と、業務を遂行する上で大切にすべきことを明記した。

ミッション（本編P76）

「想いをつなげ、未来を拓く」地域に根付く、人々の「熱い想い」に向き合い、未来の人たちの幸せを考え続ける。

行動規範（本編P77）

・現場第一

現場が全ての学びの出発点。常に好奇心を持ち、解決すべき課題を自ら見つけ出す。

・熟慮断行

課題は複合的に絡み合い、当たり前を感じていることも変わる。すべての情報や意見を精査して最善の方法を考え、素早く実行する。

・一致協力

協力すれば、一人では成し得ないことも可能になる。周りの人に相談し、互いに助け合う。

本日も話しいただきたいこと

次の視点について、ご経験やお考えをお聞かせください。

- ・「産業と観光の将来構想～あえる！～」の内容について、所感をお聞かせください。
- ・自社の経営や取組を進めていく中で、「産業と観光の将来構想～あえる！～」の内容（ビジョンや考え方など）とどのような関連性があると考えられますか。
取組を行う上での課題感や今後の方向性等を含め、お聞かせください。

令和4年度～ 墨田区産業振興会議の運営方針について

テーマ

産業と観光の将来構想のビジョン実現に向けて

運営方針

- 令和6年度までを1タームとし、将来構想の戦略を中心とした議論を継続
- 次年度の予算要求の参考とするため、毎年9月に議論の成果を中間報告としてまとめる
- 各回のテーマに関連したゲストスピーカーを必要に応じて招聘する
- 重要課題検討の進捗次第では、必要に応じて分科会の設置も見据える

令和4年度内容

「産業と観光の将来構想」の共有と令和5年度以降の協議テーマの検討

【11月9日】 産業と観光の将来構想について

…「産業と観光の将来構想」の内容の共有と意見交換

【令和5年2月中旬～下旬】 令和5年度以降の協議テーマの検討

…令和5年度以降の協議テーマについての意見交換

■スケジュール

	令和4年度					令和5年度												
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	
テーマ	「産業と観光の将来構想」の共有と 令和5年度以降の協議テーマの検討					令和4年度の検討結果により決定												
会議開催時期 (予定)	★ 第1回			★ 第2回			★ 第3回		★ 第4回		★ 第5回		★ 第6回				★ 第7回	